



YIC 調理製菓専門学校長 須内章雅
Sunouchi Akimasa

○ きららアウトドアフェス

きらら博記念公園において28・29日に開催されました。本校はやまぐち安平麩鍋を準備して出店しました。大変天気がよく、気温もちょうどいいので、熱い鍋物も美味しくいただきました。右の写真の下側にはティラノザウルスの楽しい競争が写っていますが、小さすぎて見えません。空の迫力が勝りました。



○ 自校自賛

今回は植物特集 実りの秋から冬へ

： シャリンバイの実

花はまさに梅のような白かわいらしい姿ですが、今回は実の方です。あまり気づかれないかもしれませんが、道路と歩道の境などに植えられています。わき見運転はできませんが、信号待ちのときなど気にして探してみるとよく見つかると思います。



： カキノキの実

昔は実ったら子どもたちがすぐにもいで腹の足しにしていましたから、早いうちになくなっていました。今は食べる人がそれほど多くないのでずっと木にぶら下がっています。

最近クマの出没ニュースが多いですが、カキノキの実を食べに人里に表れてきたら怖いですね。ちなみに写真のカキノキは渋柿です。そのままでは人間は食べるできません。



： 野のキク

畑などの片隅にひっそりと、しかし美しく咲いていました。正式名称を調べていないので“野の〜”としましたが、牧野富太郎博士ならご存じでしょうね。ひょっとしたら名付け親かも？



： ビオラ

玄関前のバジルを片付けて植え替えました。今は小さいですが、少しずつ大きく成長してほしいと思います。昨年はパンジーだったので今年はこちらにしました。両方の違いを調べてみると「ビオラの方が原種のスマレに近い」「耐寒性が強く育てやすい」「花の大きさはパンジーが5cm以上、ビオラが3cm以内」というふうに記述してありました。実際には二種の間にはそれほど大きな違いはないそうです。

